

## ブロッコリーのシカ対策のため電気柵を設置しました

9月28日に原村のブロッコリー圃場に電気柵を設置しました。

新規就農者Mさんの圃場では、昨年度シカによる食害を受け、収穫できない株がたくさん見られてしまいました。そこで当センターから電気柵の効果を確認するため、試験的な導入を提案したところ、設置することとなりました。

### 【設置当日のおおまかな流れ】

- ①電気柵の支柱となる「樹脂ポール」と「グラファイポール」に、それぞれ4個の碍子(がいし、電線を支える部品)を取り付ける。
- ②入口の場所や電気柵を設置する範囲を確認し、「入口の両側」と「設置範囲の角」となる部分に樹脂ポールを立て、設置範囲に4m間隔でグラファイポールを立てる。
- ③樹脂ポールとグラファイポールの碍子が、地上から30cm・60cm・90cm・150cmとなるよう位置を調整する。碍子は圃場の外向きにする。
- ④電線を碍子に通して、ぐるりと張り巡らす。その後、簡易緊張具でピンと張る。危険表示板を掲示する。
- ⑤ソーラー式電牧器を電線に取り付ける。電牧器とアースを繋げ、アースを地中へ埋める。
- ⑥電牧器のスイッチを入れ、十分な電流が流れているか確認する。

当日は天気良好で順調に作業を行うことができました。

今後は、シカによる被害がなく、無事にブロッコリーが収穫できるよう、漏電防止対策等、万全な取り組みを行っていきます。

